

サモア大使館を訪問しました

9月12日（金）にサモア大使館の訪問が実現しました。当日は、特命全権大使のファアラヴァウ・ペリナ・シラ・ツアラウレイ様をはじめ大使館職員の皆様に温かく迎えていただきました。内容も多岐に渡り、サモアについてのプレゼンテーション、民族舞踊体験、サモア料理の試食などどれも楽しくもあり、多くの学びがあるものでした。一等書記官であるロドニー様が中心に会を進めてくださいましたが、時にユーモアを交えながら、わかりやすく説明していただきました。

日本との友好関係は長く深いものであること、サモアの皆さんは自国の文化【3つの柱、①伝統、②家族、③文化的表現（踊りやタトゥーなど）】をととても大切にしていること、社会や家庭の中の男女の役割の考え方など、すべてが驚きでもありとても勉強になりました。

大使からは「皆さんが大使館の訪問を楽しんでくれてうれしく思います。いつの日かサモアを訪れ、サモアの伝統的な方法で作った料理を食べられるような機会があればと願っております」というメッセージをいただきました。

参加者は名残惜しさを感じながらも、サモアとの出会いに喜びを感じ笑顔で大使館を後にしました。

大使をはじめ大使館の皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。お陰様でとても貴重な時間を過ごすことができました。心より感謝申し上げます。



後列中央ファアラヴァウ・ペリナ・シラ・ツアラウレイ大使
後列左ロドニー一等書記官



最後に参加者で書いたメッセージカードをお送りしました